



戦争の悲惨さ伝え継ぐ—戦時資料展



上陽町に墜落したB 29の残骸。ねじ曲がった機体の一部、インジケーター、風防ガラスなど、墜落の衝撃の大きさを物語っています。

8月1日から23日まで、八女民俗資料館で「戦時資料展～八女で地上戦!?墜落したB 29～」を開催しました。今年は昭和20年7月27日に上陽町に墜落したB 29について、当時の生々しい証言(広報八女7月1日号掲載「耳学歴史散歩(野中鐵也さん著)」と、上陽町に墜落したB 29の残骸(立花町の高橋和行さん所有)を展示。野中さんは「今まで墜落に関して多くを語られなかったが、この事実を後世に伝えなければ」との思いで取材を重ね執筆。その記事を読んだ高橋さんは、「戦争の悲惨さを伝える資料として役立てて」と長年かけて自宅に収集していた資料の展示を申し出ました。

資料展への反響は大きく、8月16日までに1000人を超える人が来館。「八女にB 29が墜落したことを初めて知った。戦争をととても身近に感じた」「戦争は双方に大きな痛みを残す。絶対にやってはならない」などの感想が寄せられました。戦後75年目を迎えた今夏、戦争の悲惨さを語り継ぐ貴重な資料展となりました。



詳しくはこちら

掲載している催し等が新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、変更になる場合があります。市ホームページ、または問い合わせ先で確認してください。

八女市 LINE 公式アカウント
新型コロナウイルス感染症や災害情報など、皆さんの暮らしに関わる情報を発信しています。
LINE アカウント ID → @ yamecity



友だちになってね!

認知症の人にもやさしい 地域づくりを目指して

1994年9月21日、スコットランドのエジンバラで第10回国際アルツハイマー病協会国際会議が開催されました。会議の初日であるこの日を「世界アルツハイマーデー」と宣言し、アルツハイマー型認知症に関する認識を高め、世界の患者と家族に援助と希望をもたらす事を目的としてこの日を中心に認知症の啓発をしています。また、9月を「世界アルツハイマー月間」と定め、さまざまな取り組みを行っています。

※アルツハイマーとは認知症の原因疾患の一つで、認知症の6割を占めます。

▼最近、こんな行動の変化はありませんか？ 思い当たることをチェックしてみてください。

- 1 今日の日付や曜日がわからなくなることがある
- 2 住所や電話番号を忘れてしまうことがある
- 3 何度も同じことを言ったり聞いたりする
- 4 買い物でお金を払おうとしても計算できないことがある
- 5 ものの名前が出てこないことがある
- 6 置き忘れ、しまい忘れが多くなった
- 7 慣れた道で迷ってしまうことがある
- 8 頑固になった
- 9 ガスや火の始末ができなくなった
- 10 今まで使っていた洗濯機やリモコンなどを使いこなせなくなった
- 11 本の内容やテレビドラマの筋がわからないことがある
- 12 財布や時計などを盗まれたと思うことがよくある
- 13 会話の途中で言いたいことを忘れることがある
- 14 だらしくなった
- 15 体の具合が悪いわけではないのに、何もやる気が起きない

無料

もの忘れ予防検診

最近「もの忘れが気になる」と心配している人を対象に、器械による検査と専門医（久留米大学病院高次脳疾患研究所）による検診（無料）を行います。結果に応じて相談対応や専門医療機関の紹介をします。

- 日時=9月30日(水)9時30分～
- 会場=おりなす八女
- 対象者=おおむね65歳以上の「もの忘れ」が気になる人で専門医療機関を受診していない人
- 定員=20人（先着・定員になりしだい締め切ります）
- 申込方法=事前申し込みが必要です
- 申込・問い合わせ=介護長寿課 地域包括支援係（☎23・1203）

「もの忘れ」と「認知症」の違いとは？

老化にともなう「もの忘れ」と「認知症」による症状を見分けるポイントは、ヒントで思い出せるかどうかです。ヒントをもらえば思い出せるものは、老化による「もの忘れ」と考えられます。一方、「認知症」の場合は、経験したこと自体を忘れてしまうので、ヒントをもらっても思い出せない事が多いのです。

軽度認知障害に気づいて 早めの対策を

軽度認知障害はMCI（Mild Cognitive Impairment）とも呼ばれ、正常と認知症の間の状態のことをいいます。認知症のような症状があるものの生活に

はほとんど支障がなく、認知症の診断基準には当てはまらない状態です。しかしこの状態のまま放置すると、5年後には約半数の人が認知症になる可能性があるといわれています。

最近行動の変化はありますか？ か？上記の表でチェック！

▼6項目以上に心当たりがある人
認知機能や社会生活に支障が出ている可能性があります。しかし、この認知症チェックは「めやす」にすぎませんので、6個以上該当したからといって認知症であるとは限りません。少しでもおかしな心配なことがあれば、一度かかりつけ医または地域包括支援センター、相談機関に相談してみてください。

暮らしの中で 実践できる！ 認知症を予防する 生活のポイント

ポイント1
楽しく集中でき
る趣味をもつ



思考力が必要な将棋や囲碁などの頭を使うゲームや、料理・園芸などの手段や計画性があり、体を動かすこともできる趣味は、楽しみながら脳を活性化させる効果が期待できます。

また、複数のことを同時に、意識して行うことも注意力の低下を防ぐ効果があります。

ポイント2
体を動かして
脳も活性化！



認知症の予防には、いろいろな体操や運動が効果を上げています。特に脳の血流を増進させる有酸素運動（ウ

▼FM八女放送 「おからだピンジャン体操」

八女市ではFM八女で毎日2回、10分程度の頭の体操と運動ができるプログラムを流しています。この時間を使って、頭と身体をすっきりさせてみませんか。プログラムは日替わりのため、毎日聞いても楽しめる内容になっています。

●放送時間＝▼月曜～金曜＝11時、17時 ▼土曜・日曜＝10時、12時45分

▼FM八女オレンジ講座

「認知症ってどんな病気？」
「認知症の人とどう接したらいいの？」
そんな疑問を持っている人はぜひお聞きください。オレンジ講座を聞いて認知症について正しく理解しましょう。

●放送時間＝9月中
月曜日①11:10～②17:10～
土曜日①10:10～②20:30～
●問い合わせ＝介護長寿課地域包括支援係（☎23・1203）

オーキング、サイクリングなど）の有効性は高いといわれています。可能であれば週5日、1日30分以上（10分以上の運動を3回にわけても可）大勢の人との接触がない場所で行いましょう。ラジオ体操やお家の中の運動や畑仕事なども効果的です。また、指を使う運動や食べ物をよく噛むことも脳を刺激します。

ポイント3
脳や血管にいい食料
を中心にバランスのとれた食事を！



①野菜やくだもの

多くの野菜やくだものを食べている人は、認知症になりにくいことが知られています。野菜やくだものに含まれているビタミンC・E、βカロテンの抗酸化作用に、予防効果があるとされています。

②青背の魚類

魚をよく食べている人は、比較的認知症になりにくいといわれています。

ポイント4
意識して
記憶力を使う



特にサバ、イワシ、アジなどには脳の神経伝達を活性化させ、脳の血流をよくする不飽和脂肪酸（DHA、EPAなど）が多く含まれています。

活発に脳を使う人は認知症になりにくいとされています。「今日は何日だったかなと考えてみる」「二桁の簡単な計算問題をすばやく行う」「文章を声に出して読む」なども効果的です。「エピソード記憶」という、身近な体験を積極的に思い出す、脳活性化も有効な方法です。

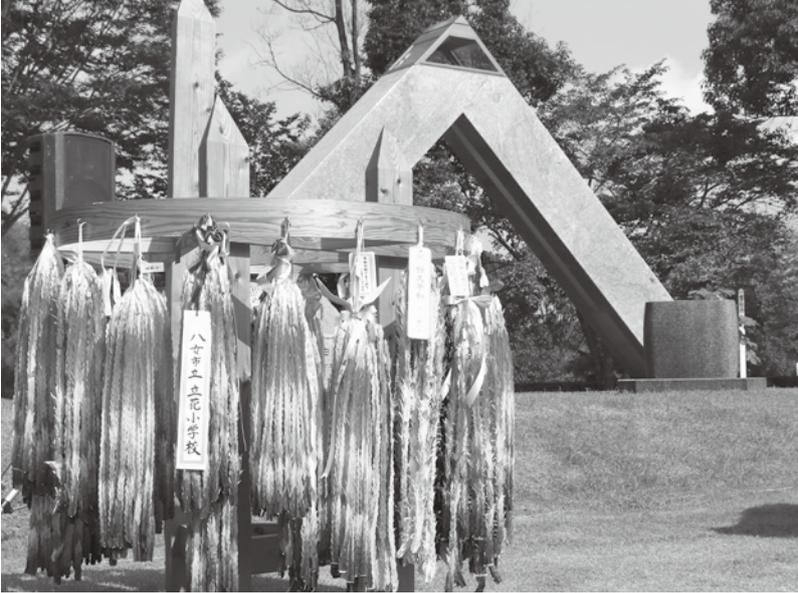
ポイント5
規則正しい
生活を送る



家にいる時間が長く、不規則な生活となり睡眠不足を感じていませんか。睡眠不足は、アルツハイマー型認知症の原因となる「アミロイドβ」を脳に蓄積させる要因といわれています。睡眠時間をしっかりと確保することが認知症予防につながります。質の高い睡眠をとることも大切です。睡眠リズムを調整する体内時計を毎朝リセットするために、日光を浴びるようにしましょう。また、体内時計は朝食を食べ、腸を動かすことでリセットされます。必ず朝食を摂るようにしましょう。そうすると、夜はスムーズに入眠できるようになります。

▼お気軽にご相談ください

認知症相談窓口	八女地域包括支援センター	☎ 23・1203	月～金 8:30～17:15（祝日等除く）
	立花地域包括支援センター	☎ 24・8922	月～金 8:30～17:15（祝日等除く）
	黒木地域包括支援センター	☎ 42・1119	月～金 8:30～17:15（祝日等除く）
	上陽地域包括支援センター	☎ 24・8315	月～金 8:30～17:15（祝日等除く）
	星野地域包括支援センター	☎ 24・8212	月～金 8:30～17:15（祝日等除く）
	矢部地域包括支援センター	☎ 24・9011	月～金 8:30～17:15（祝日等除く）
	認知症サポートセンターちくすい	☎ 23・5366	月～金 9:00～16:00（祝日等除く）
	宅老所はるさん家の認知症カフェ	☎ 24・5633	毎月第1日曜日 10:00～11:30
認知症専門医療機関 ※受診にはかかりつけ医の紹介状と予約が必要です	筑水会病院	☎ 23・5131	
	福岡県認知症医療センター植田病院	☎ 0942・53・5185	
	久留米大学病院もの忘れ外来	☎ 0942・31・7611	（毎週木曜日）13:30～17:00



戦争のない、
平和な世界を誓う



広島原爆投下の日の8月6日(木)、星野ふるさと公園平和の広場において、八女市平和祈念式典が行われました。参加者は原爆が投下された午前8時15分、原爆死没者を慰霊するため、1分間の黙祷を捧げました。三田村市長は式辞の中で「平和の尊さと戦争の愚かさ、核兵器の非人道性を語り継ぎ、争いのない平和な世界の実現を目指す」と改めて誓いました。広島市長のメッセージや来賓あいさつ、献花のあと、川崎陽葵さん（星野小学校6年）と末崎恵聖さん（星野中学校3年）が平和な世の中を願い、スピーチをしました。式典には関係者約50人が参加し、燃え続ける平和の火を前に世界平和を祈念しました。式典は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、規模を縮小しての開催となりました。



川崎陽葵さん

戦争を経験した人たちの想いを受け継ぎ、平和な世界の作り手となるために、しっかりと考え、正しく判断し、行動することが、私たち若者の使命だと考える。

星野村から世界に平和の大切さを伝えていかなければならない。このことを胸に刻み、平和のために自分にできること、発信できることを常に考えていきたい。



末崎恵聖さん

星野民藝オリジナル マスクケース 300 個を寄贈

星野村で45年間、家具を製造・販売してきた株式会社星野民藝(竹内宗一郎専務取締役)は8月11日(火)、マスクケース300個を八女市に寄贈しました。感染症が拡大するなか「家具屋として地域にできることはないか」と研究を重ね、開発した同社オリジナルのマスクケースです。内側は抗菌作用のある、真ちゅうを使用しており、ケースに保管することで、マスクに付着したウイルスが広がらない効果が期待されます。竹内さんは「マスクの付け外しという日常的な行為での感染リスクを少しでも防ぐことができれば」と話しました。この製品は同社公式サイトで販売されています。



予選大会での初の優勝を報告



7月5日から25日にかけてリポビタンカップ第51回日本少年野球選手権大会福岡県南支部予選が行われ、筑後ボーイズが初優勝し、全国大会への出場権を勝ち取りました。新型コロナウイルス感染症拡大の影響で全国大会は中止となりましたが、8月11日(火)、代表して八女市在住の6人が、予選大会の結果を三田村市長に報告しました。松永優斗さん(立花中3年)は「全国大会中止は残念だが、高校では甲子園で全国制覇を成し遂げたい」と目標を語りました。市長は「自分自身を鍛え、仲間との絆を築くことがスポーツの醍醐味。これからも頑張ってもらいたい」とあいさつしました。

道の駅たちばなに 飲食スペース完成!

開設15周年を迎える道の駅たちばなに、地域の魅力を発信する新たな施設として「お食事処 招竹梅」が8月8日(土)オープンしました。1階は飲食店5店舗が立ち並ぶ約70席の食事・休憩スペース、2階は農産物加工場と約60席の多目的スペースとなっています。オープン前日の7日(金)には、竣工式と開設15周年記念式典が行われ、関係者など約40人が参加しました。竣工式で三田村市長は「これまで以上に、多くの皆さんに快適に利用していただける施設となった。道の駅たちばなを地域の小さな拠点とし、地元の皆さんに最大限活用してほしい」と述べました。現在は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、席数を約半数にして営業しています。



～お食事処 招竹梅 店舗紹介～

ミミタビ mimitabby

竹炭を飼料に混ぜ、自社農場で育てた「八女炭蘇鶏」は臭みが少ないのが特徴です。人気のから揚げや炭火焼きで笑顔届けたいです!



ヒデ HIDE

手作りハンバーグでお腹いっぱいになって帰ってもらいたいです。道の駅ソフトクリーム総選挙2018で1位になった自慢の「塩八女茶ソフト」もぜひ。



たちばな製麺

食べやすくした少し細めの自家製麺とやさしい味のだしでつくりました。細かいところまでこだわった無添加のうどんをぜひ食べにきてください。



一品餃子

できたてアツアツのうちに食べるのが一番。肉汁たっぷりのおいしい中華料理を皆さんに届けるために、一生懸命頑張ります!

四季のお料理 志らとり

できる限り地元の食材を使った和食料理をお届けします。たちばなの四季の味覚を、子どもからお年寄りまでたくさんの人に食べていただきたいです。



身を売りにて国を救った軍丁

大伴部博麻

大伴部博麻とは

飛鳥時代、西暦650年以降、旧八女郡は上陽畔の郡と呼ばれていた。日本書紀に記載された上陽畔郡の人、漢土で大功のあった人との伝承の大伴部博麻の墳墓と功績を刻した石碑が氏神の山（北川内公園）の山頂にある。持統天皇の4年（690年）、今より1330年前の9月23日、博麻は唐の国（中国）から帰国した。出征して30年後の帰還である。

660年、朝鮮の百済王国は、唐・新羅連合軍に敗れ、滅亡した。しかし、百済の忠臣である鬼室福信將軍が各



大伴部博麻の碑（野中さん画）

地で兵を率い、百済王国の再興を目指して抗戦していた。彼は、日本にいる百済の皇子余豊璋の帰国と援軍の派遣を倭国（日本）に要請した。時に齐明天皇の7年（661年）、帝は皇太子中大兄皇子とともに九州に下向し、朝倉の橘広庭宮を大本営として、救援軍の指揮を執ったのである。博麻は救援軍の兵士として出征した。

奴隸に身を売って

662年、大將軍阿曇比羅夫等は170隻の軍船を率いて豊璋等を百済国へ送る。翌年の663年は歴史でも有名な「白村江の戦い」である。これは新羅・唐の連合軍対百済・倭国連合軍との大海戦であり、この海戦で倭国は400隻の軍艦を失うという壊滅的な大敗を喫したのであった。救援軍は総計4万7千の兵が海を渡り、帰らぬ兵も多かった。第一陣はおそらく九州勢を中心に急ぎ派遣されていた。

博麻は白村江の戦いで唐の捕虜となつて、唐の都・長安に連行された。その後、長安で過ごす中に4人の仲

間と出会い、唐の日本侵攻計画を知る。日本の危機を国に伝えたくも、衣食も旅費もないためどうすることもできない。そこで博麻は一大決心をし、土師連富好・筑紫君薩夜麻・氷蓮老・弓削連元宝児等仲間相談する。それは、我が身を奴隸に売り、その金で何とかいち早く帰国し、この唐の計画を知らせるといったものだ。

土師らは博麻独りを唐に残すことは忍びないが、今は博麻の計画に従うほかに、別れを惜しむつつ帰国の途についた。帰国を果たし、朝廷に唐の計画を伝えた。朝廷は急ぎ、国防のために筑紫の国に大野城・基肄城と水城を築き、太宰府政庁等を守り、長門・志岐・対馬に城砦を築き、防人と烽を配置し、国防の万全を図った。その後も讃岐の屋嶋城・大和の高安城・肥後の鞠智城、対馬の金城など堅固な防衛拠点を設けていった。このため唐は日本侵攻の計画を断念せざるを得なかったのである。

苦節30年、博麻の帰国

30年にも及ぶ苦しい異国での流浪・奴隸生活に終止符をうち、博麻は新羅使大奈末金高訓に従って、持統天皇の4年（690年）9月23日に白髪をなびかせて帰国することができた。翌月の10月22日博麻はその大功により帝の拜調を得て、務大肆の位と純五匹、綿一十屯、布三十端、稲



春は桜、秋は紅葉が美しい北川内公園は、住民の憩いの場となっています

一千束水田四町を与えられ、三族（父母・妻の親族）の課税を曾孫まで免じられるなど、一兵士にとっては破格の恩賞が与えられ、「尊朝愛国」「売身輸忠詔勅（おことば）」をも得ている。この博麻の功績があつて、我が国で初めて「愛国」ということばが生まれた。それは日本書紀に記され、やがて水戸藩主徳川光圀（黄門）による大日本史の武烈傳の最初に記述されるや、国史・国学・神道と儒教思想等との結びつきにより、理論化され水戸学が誕生する。

水戸学は全国的に広がり、さらにそこから尊皇攘夷思想が芽生え、佐幕開港論と国論を二分し激しい対立が生じた。幕末、尊王攘夷派により倒幕運動が展開され、大政奉還、王政復古、戊辰戦争、明治維新へとつながっていったのである。今、尊朝愛国の士と仰がれた博麻の墳墓および顕彰の石碑は北川内公園の山頂にあり、町の平安を見守るかのごとくである。

野中鐵也（上陽町）

【内容の内訳】

※同一はがきに複数記入あり

内容等	件数	内容等	件数
道路・河川	30	交通・デマンド	5
市関連施設等	17	防災・FM ラジオ	5
人事・職員	15	その他環境	4
広報・広聴	11	高齢者・介護	3
ごみ	9	文化振興	3
観光・まつり	8	市税	3
新庁舎	8	健康づくり	5
企画・政策	8	学校教育	2
子育て	8	福祉	2
災害関連	7	農業・林業	2
コロナウイルス関連	6	その他	34
交通安全・安心安全	5		
合 計			200

● **令和元年度受付件数 188件**

(内訳) 市長へのはがき 170 / メール8 / 手紙 5 / ファクス 3 / 目安箱 2

● **分類状況 (件)**

(内訳) 要望75 / 苦情 64 / 提案 12 / 意見10 / 問い合わせ 9 / お礼 9 / 励まし3 / その他6

市民の
声
voice

皆さんからの市へのご意見や質問などの投稿をお待ちしています。

令和元年度に皆さんからお寄せいただいた「市長へのはがき」「メール」「ファクス」「市政目安箱」等の**令和元年度の「市長へのはがき」等の集計について**

集計結果をまとめましたのでお知らせします。
お寄せいただいた188件の中で最も多かった分野は、道路・河川で30件でした。その他多く寄せられたのが、市関連施設等17件、人事・職員にすることが15件、広報・広聴にすることが11件、ごみに関するものが9件等となっています。
皆さんからお寄せいただいたはがき等はすべて受付し、問題点は改善し、建設的な意見については実現に向けて努力してまいります。連絡先が明記されているものについては、市長もしくは担当課から直接ご本人に回答しています。

あなたの声をお待ちしています

市政に対するご意見や苦情、疑問など、あなたの「声」をお待ちしています。建設的なご意見やご提案については、市長や担当課などから直接ご本人へ回答もしていますので、住所・氏名・電話番号等連絡先の記入をお願いします。次のいずれかに該当するものについては、対応できない場合があります。
▽特定の個人を誹謗、中傷、非難するなどしているもの▽公の秩序または善良の風俗に反するもの▽明らかに営利を目的としているもの▽趣旨が不明確もしくは不明なもの▽同一投書者による同一趣旨のもの▽その他、市が不適当と判断するもの
● 問い合わせ先 企画政策課 広報広聴係 (☎23・1110)

キリトリセン

郵便はがき

料金受取人払郵便

八女局 承認 801

8 3 4 - 8 7 9 0

〈受取人〉
八女市本町647番地

八女市長 行

8 3 4 8 7 9 0 7

キリトリセン

《回答が必要な方は、住所・氏名・電話番号の記入をお願いします。》

ご住所		
(フリガナ) お名前		
年齢	歳 (性別) 男・女	☎

あなたの声を届けてください!

皆さんが日ごろ八女市に対して思っていることを、市長に届けてください。将来の八女市づくりのため問題点は改善し、建設的な内容については実現に向けて努力してまいります。なお、市の事務と関係のないものについては回答しておりませんので、ご了承ください。

○市長室直通ファクスも市内からは無料でご利用いただけます。
0120・24・4554 (フリーダイヤル)

寄附のお礼

※敬称略

【学校教育課へ】
八女市大坪奨学会奨学金運用のため
○白川 毅=金一封
○大坪 修=金一封
○大坪公子=金一封
○大坪 茂=金一封
○白川理香=金一封
○大坪由里子=金一封

【南中学校へ】
八女市立南中学校父母教師会
会長 田中稔信=全自動製氷機

インターネットでの「副業サイト」に注意

新型コロナウイルス感染拡大防止による各方面の自粛要請によって、収入が減ったという人も多いと思います。その中で、ネットで「副業サイト」に登録してトラブルになったという相談が急増しています。

【事例】

生活費が足りなくなり、ネットで『副業高収入』と検索したら『メールのやり取りをするだけで高額収入』というサイトを見つけた。登録すると異性から「相談にのってくれたら2千円あげる」とメールが来た。その後「お金の受け渡し手続きをするために有料会員登録をして」と言われ、サイト内のポイントをクリックしてカードで購入し、有料会員登録をした。サイトから『お相手の個人情報の開示のため』『システム利用料』など次々に料金を支払うよう言われ、その都度ポイントを購入した。しかし、いつまでもお金を受け取れず、クレジット決済が高額になり怖くなった。

【解説】

事例のようなトラブルはいわゆる「出会い系サイト」です。副業と称して消費者を引き込み、ポイントを購入させるものです。問題点は以下のとおりです。

○相談を持ちかけてきた相手はサイトが用意した「サクラ」である可能性

性があります。サイトもサクラも延々と話を引き延ばしてポイント消費させる狙いがあります。

○サイトもサクラも最初から、お金を受け渡しするつもりはありません。

○サイトは、営業所の場所、連絡先、商品の返品に関する事項をサイト内に記載する義務があります。しかし連絡先はメールアドレスのみ、所在地も架空の場所や海外の住所で、連絡を取ろうとしてもできないことも少なくありません。

○銀行振込・コンビニ支払い・プリカの番号を教えるなど現金で支払った場合、返金してもらおうことは、ほぼ不可能です。

【対策】

●クレジットカード決済の場合は、クレジットカード会社に支払い停止の申し立てをすることができます。(分割払いのときのみ)

●やり取りをした画面の閲覧ができるのであればスクリーンショットなどで証拠を残しておきましょう。

●副業サイトも含め、通信販売にクーリングオフはありません。自己責任が問われる販売方法であることを忘れないようにしましょう。

◎消費生活相談・問い合わせ
八女市消費生活センター 平日8時30分～16時30分 ☎23・1183

キリトリセン
ご意見記入欄 (八女市広報 R2.9)

くすの実俳句会

涼しきは草書夏書の座敷かな 吉泉 守峰
被爆せし翁無言の原爆忌 野崎万智子
喪の靴の黴を払ひて雨の通夜 松尾アサ子
風の道少しはずして風鈴を 青木 早弓
アイスクリーム二人で食べただけの恋 寺田 睦子
夏蝶や目元涼しき曲芸師 栗山 豊秋
蛸や万歳残し逝きし兄 松尾満留美
サンガラス皺を隠して同窓会 東野 蓉子

上陽町陽泉俳句会

紺碧がすぐ黒雲の栗花落かな 吉泉 守峰
早苗田に逆さの大樹路鳥一羽 城後 正子
定位置に立ってレジ待つ麦の秋 大坪 延子
蜩館瀬音かすかに河鹿鳴く 倉ノ下和代
コロナ禍や客待つ藤の刈り取られ 中村 境子
外に出れば色とりどりの夏マスク 大坪 清香

キリトリセン

1. 広報紙またはホームページ (掲載可・掲載不可)
どちらかに○を付けてください。「掲載可」に○を付けられた場合は、個人が特定されないことがないよう個人情報の取り扱いに十分注意し、広報紙または八女市ホームページに掲載する場合があります。ご記入のない場合は掲載不可と判断します。

2. 情報公開 (公開可・公開不可)
どちらかに○を付けてください。「公開可」に○を付けられた場合は、八女市情報公開条例の規定により公開請求があった場合は公開の対象となる場合があります(個人情報を除く)。ご記入のない場合は、公開不可と判断します。

「初めての舞台は9歳のときでした。親の勧めで8歳から筑前琵琶を習いはじめ、最初は何度もやめたいと思いましたが、徐々に楽しむことが増え、人前での演奏に理由です。大学受験で琵琶から離れていた時に聞いた、先生の演奏に感動し、琵琶の音色がいつしか生活の一部になっていくことに気づかれました。客観視したことで、初めて自分の意志で『弾きたい』と思っただけを覚えています。」

その後、内弟子として先生の身のまわりのお世話をしながら、3年間修行を積む日々でした。全国各地のお弟子さんの稽古を見て技術を学ぶことも多かったです。このみ園でのイベントに参加させていただいたことをきっかけに、縁が広がり、現在は八女を拠点に、稽古の様子を公開し、体験してもらおう活動をしています。気軽に琵琶に触れられる機会を増やし、たくさんの方に好きになってほしいと思います。

各地のお弟子さんの稽古を見て技術を学ぶことも多かったです。このみ園でのイベントに参加させていただいたことをきっかけに、縁が広がり、現在は八女を拠点に、稽古の様子を公開し、体験してもらおう活動をしています。気軽に琵琶に触れられる機会を増やし、たくさんの方に好きになってほしいと思います。

その後、内弟子として先生の身のまわりのお世話をしながら、3年間修行を積む日々でした。全国各地のお弟子さんの稽古を見て技術を学ぶことも多かったです。このみ園でのイベントに参加させていただいたことをきっかけに、縁が広がり、現在は八女を拠点に、稽古の様子を公開し、体験してもらおう活動をしています。気軽に琵琶に触れられる機会を増やし、たくさんの方に好きになってほしいと思います。

その後、内弟子として先生の身のまわりのお世話をしながら、3年間修行を積む日々でした。全国各地のお弟子さんの稽古を見て技術を学ぶことも多かったです。このみ園でのイベントに参加させていただいたことをきっかけに、縁が広がり、現在は八女を拠点に、稽古の様子を公開し、体験してもらおう活動をしています。気軽に琵琶に触れられる機会を増やし、たくさんの方に好きになってほしいと思います。

その後、内弟子として先生の身のまわりのお世話をしながら、3年間修行を積む日々でした。全国各地のお弟子さんの稽古を見て技術を学ぶことも多かったです。このみ園でのイベントに参加させていただいたことをきっかけに、縁が広がり、現在は八女を拠点に、稽古の様子を公開し、体験してもらおう活動をしています。気軽に琵琶に触れられる機会を増やし、たくさんの方に好きになってほしいと思います。

筑前琵琶の音色を日常の一部に



筑前琵琶演奏家 石橋 旭姫さん

平成27年に筑後旭会を立ち上げ、矢部屋許斐本家(このみ園)を拠点に活動中。「筑前琵琶は博多発祥の伝統芸能で、当時は女性の精神修行のために演奏されたと言われていました。語りを入れ歌うもので、力強く、心が動かされるような音色が特徴です」

9月

図書館の休館日

※9月の館内整理日は25日(金)※

《本館の休館日》※月曜、館内整理日
7月、14月、21(祝)、25(金)、28(月)

《立花・上陽・矢部・星野分館の休館日》
※月曜、祝・休日、館内整理日
7月、14(月)、21(祝)、22(祝)、25(金)、28(月)

《黒木分館の休館日》※火曜、祝・休日、館内整理日
1(火)、8(火)、15(火)、22(祝)、25(金)、29(火)

※新型コロナウイルス対策により急遽変更する場合があります。最新情報は、FM 八女・ホームページ等でお知らせしています。

9月の図書館だより

八女市立図書館(本館) ☎22・2504

※本館の開館時間＝平日10時～20時
土日祝10時～18時

上陽分館 ☎54・3131 矢部分館 ☎47・2258
黒木分館 ☎42・0400 星野分館 ☎52・3120
立花分館 ☎37・0500

※分館の開館時間＝9時～17時30分

ホームページ www.library.yame.fukuoka.jp
Twitter @yame_library

QRコード



- ★9月のおはなし会★
幼児～小学生の皆さん対象です♪
- ★本館＝5日、12日、19日、26日
※いずれも土曜日 14時～
おはなしコーナー
 - ★黒木分館＝5日(土) 10時30分～
おはなしコーナー
-
- ♥9月のあかちゃんおはなし会♥
0～2歳くらいのお子さんが対象です♪
- ♥本館＝6日(日)、19日(土) 11時～2階研修室
 - ♥黒木分館＝26日(土) 10時30分～
おはなしコーナー

新刊紹介

(児童書)

ねぐせのしくみ

作＝ヨシタケシンスケ
(ブロンズ新社)

寝ているあいだに、「あのひとたち」がいろんな寝癖をためてみてるかも? 「あのひとたち」のしわざを想像した愉快な絵本。

★★★ただし、以下の場合は延長できません。★
★延長したい資料が、貸出期限を過ぎている場合
★貸出期限を過ぎている資料を借りている場合
★延長したい資料に予約が入っている場合
★相互貸借資料

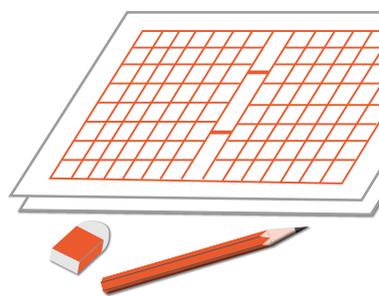
延長できる方法	<ul style="list-style-type: none"> ● 八女市立図書館ホームページ内(Web)ログイン後、マイページの「貸出中一覧」から手続きできます ● 図書館窓口 ● 電話 <p>※いずれかの方法で、希望される場合1回限り</p>
延長できる資料	<ul style="list-style-type: none"> ● 図書 ● 雑誌 ● 視聴覚資料 (CD・DVD)
延長期間	<p>手続きをした日から、図書・雑誌は2週間、視聴覚資料は1週間</p>

Web

からの貸出延長手続きができるようになります

人権作文から考える

人権とは、私たち一人ひとりにとってかけがえないものであり、誰もが生まれながらにして持っている、人間として幸せに生きていくための権利です。人権を大切にするためには、まず日常生活の中にある人権問題に気づくことが必要です。今月は、令和元年度発行の小中学生による「人権の主張」文集第31号の中から紹介します。作品を通して、人権の大切さについて考えてみましょう。

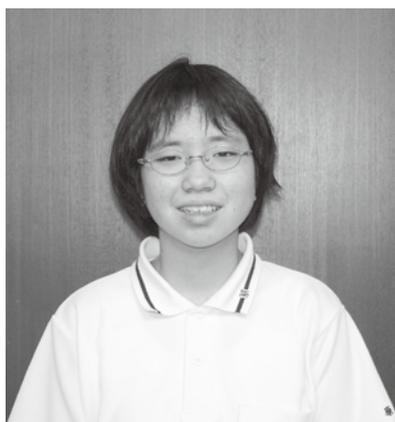


障がいがあっても

原 千明さん
ちあき

(作文作成当時、長峰小学校六年生)

私のおばあちゃんの弟は、障がいがあります。未熟児で生まれてきたので脳に障がいがあり、体にもまひがあつて自由に動くことができません。寝たきりでひとりで生活することが難しいので今は施設に入っています。私も時々お母さんと一緒に会いに行きます。おじさんは、私たちが会いに行くことも喜んで一生懸命話しかけてくれます。でも、お



じさんは、言葉もはっきりしないのでわたしは、おじさんの言っていることを聞き取ることができません。そんな時は、おばあちゃんやお母さんが聞き取って教えてくれます。

おじさんは、小さい時に学校に行くことができなかったのが六十才を過ぎてから、特別支援学校の訪問教育という制度を活用して勉強をしています。それがどういふものか私はよく分からなかったのでお母さんに聞いたことがありました。するとお母さんは、

「少し前までは、障がいがある人は届けを出せば学校に行かなくてもよかったです。でも、おじちゃんはずっと学校に行つて勉強したいと思つていたよ。今、おじちゃんみたいに学校に行きたくても行けなかった人のために勉強する場を福岡県が作ってくれたんだよ。」

と教えてくれました。わたしは、難しいことは分からないけれど、おじさんが学校に行けるようになってよかったなと思いました。

行けなかったことはくやしかっただろうとも思います。学校に行けば、勉強はもちろんですが友達ができます。遠足や運動会、修学旅行など楽しい行事もたくさんあります。そんな経験ができなかったことは私だったらとても悲しいです。だから、おじさんもきっと同じ年れいの人たちと一緒にいろんなことができなかったことが悲しくてさみしかったのではないかと思います。でも、自分には障がいがあるから仕方がないとあきらめていたのではないかなと思います。

そう思うと私たちが今、当たり前のように学校に行けることは実はとても幸せなことであることが分かります。私たちは学校に行つて勉強できることが当たり前ではなかった人たちがいたことを知ることが必要だと思います。そして今、学校に行けなかった人たちが行けるようになったのは、障がいがあつても「行きたい」という強い願いがあつたこと、またそのことに共感した、たくさんの方の応援があつたことも忘れ

当たり前の幸せ

おじさんが60歳を過ぎてから訪問教育で学ぶ姿を見て、自分が学校へ通い友達といふんな経験ができる当たり前の日常が、実はとても幸せなことだと気付いた原さん。

障がいの有無にかかわらず、誰もが自分らしく暮らしていける社会を実現するため、私たち一人ひとりに何ができるか改めて考えてみませんか？

お知らせ

もよおし

立花自然と歩こう会

- 参加自由（無料）、会員は保険あり（年5000円）
- 日時＝9月13日(日)7時30分、旧白木支所集合約2時間
- コース＝鹿伏・大内邸方面
- 問い合わせ＝白鳥さん (☎7・0000)

リサイクル手芸「牛乳パックの小物入れ作り」

- 飾る！使う！贈る！おうち時間でできる生活に役立つ小物づくりをしませんか。子どもから高齢者までどなたでも参加できます。多世代交流館事業。参加費無料、定員6人、要申込。
- 日時＝9月12日(土)・9月26日(土)13時30分～15時30分
- 持参品＝木工用ボンド
- 場所・問い合わせ＝多世代交流館「共生の森」(☎22・2257)

第5回住育学校

教室・講座

- 家を建てよう・持とうと思ったら、まずは家づくりの勉強をしませんか。住育学校第5回「食育・木育・住育」。子どもたちが育つ家の中の環境について、家を建てる時に知っておきたいことをお話しします。また山の木から家の材となる過程を知り、マイ箸作りにチャレンジ。参加無料。
- 日時＝9月13日(日)13時～17時
- 場所＝おりなす八女
- 定員＝10組(要予約)
- 申込＝住教育推進機構(☎050・3707・3393)

イラストレーター講座

- 八女市働く女性の就業支援講座の追加募集です。
- 対象＝就業またはスキルアップ希望者
- 期間＝10月2日～10月23日の毎週水・金曜日の全7回
- 時間＝9時30分～11時30分
- 受講料＝10000円
- テキスト代＝2068円
- 定員＝16人(託児4人)先着締切＝9月15日(火)

八女市岩戸山歴史文化交流館「いわいの郷」

【体験イベント】

「いわいの郷」でそばづくり体験

日本では縄文時代から栽培されていたと考えられている「そば」を栽培から収穫、脱穀までを体験してみませんか。

- 日時＝【①種まき】9月13日(日)10時～12時【②収穫】11月7日(土)10時～12時【③脱穀体験】12月13日(日)10時～12時※全3回を計画しています。天候その他の理由で日程が変更または中止になる場合があります。●対象者＝どなたでも(小学生以下は保護者同伴)※基本的に①～③すべてに参加出来る人。●定員＝20人(先着順)
- 参加費＝500円(小学生未満は無料)
- 申込み＝電話またはファクス(月曜日は休館のため電話受付不可)●問い合わせ＝いわいの郷(☎24・3200 / ☎24・3210)

- 申込・問い合わせ＝八女市働く女性の家(☎37・1522)

東公民館講座「木工教室」

- 秋の風と木の香りを楽しみながら、幼児が遊べる木馬を作ります。全3回
- 日時＝10月6日(火)、13日(火)・20日(火)、9時30分～15時
- 場所＝お茶の里記念館(黒木町)
- 対象＝一般8人※申込者多数の場合は抽選
- 参加費＝2500円
- 申込締切＝9月15日(火)

- 申込・問い合わせ＝八女市東公民館(☎23・5276)月曜～土曜、9時～17時

簿記2級(商業簿記)講座

- 電話で申し込みください。
- 期間＝10月22日(木)～1月14日(木)※毎週木曜日(12月31日除く)全12回、18時～21時
- 場所＝八女商工会議所2階
- 受講料＝8千円※別途教材費必要
- 定員＝15人(先着)
- 申込締切＝10月5日(月)
- 申込＝八女法人会(☎22・3391)

11月8日(日)は八女市長選挙が行われます

八女市長選挙立候補予定者説明会についてお知らせします。

八女市長選挙立候補予定者説明会

八女市長選挙の立候補予定者に対する説明会を行います。立候補予定者またはその関係者は、必ず出席してください。当日、立候補に必要な書類をお渡ししますので、印鑑をご持参ください。

- 日時＝10月3日(土) 午前10時から
- 場所＝八女市役所 本庁 北庁舎2階205会議室 ※会場の都合により、出席者は立候補予定者1人あたり3人以内でお願いします。
- 選挙に関する問い合わせ＝八女市選挙管理委員会事務局(八女市役所総務課内) ☎23・1224

募集

第3回県営住宅入居者

県内に所在する県営住宅(募集対象団地、募集戸数等)詳細については募集案内書をご覧ください)

●募集案内書配布期間および申込受付期間 9月7日(月)～9月15日(火)※申込手数料不要

●募集案内書配布場所 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課、公社管理事務所(福岡・北九州・筑後・筑豊)、公社管理事務所出張所(行橋・大牟田・直方・田川)、県営住宅課、各地区県民情報コーナー、市役所ほか

催しの中止等について

次の催しは新型コロナウイルス予防・拡散防止のために中止・規模縮小になりました。

日にち	中止等の催し	問い合わせ
9/13(日)	虚空蔵菩薩祭(上陽町轟)【規模縮小・関係者のみ】	上陽支所まちづくり推進係(☎54・2211)
9/27(日)	冬山忌(菊池剣碑前祭)【中止】	黒木文化連盟
10/1(木)	観月会【中止】	黒木文化連盟
10/4(日)	スポーツ・健康づくりフェスタ【中止】	健康推進課(☎23・1201)
10/17(土)	ふれあいスポーツフェスタ八女2020【中止】	スポーツ振興課(☎24・1230)

●問い合わせ 県住宅供給公社県営住宅管理部管理課(☎092・781・8029)

県青年リーダー養成事業「南ちっこ遊び隊」

「南ちっこ遊び隊」とは南筑後地域を中心に子どもたちと一緒に遊んだり、学んだり、体験したりしながら、青少年を支援していく、いろいろな志(アンビシャス)を持った青年ボランティアグループです。人の役に立つよこびが味わえる、新しい仲間との出会いがある、自分の可能性が広がるなどの良さがあります。●活動内容 子どものための体験活動支援▽レクリエー

ション指導技術UP研修会の企画、運営

●定例会 毎月第2木曜日 18時～19時

●場所 南筑後教育事務所

●問い合わせ 南筑後教育事務所社会教育室(☎0942・53・7524)

八女市総合計画審議会の委員を公募します

市では、八女市のまちづくりの最上位計画となる第5次八女市総合計画の策定にあたり、市民の皆さんからさまざまなご意見をいただくため、審議会の委員を次のとおり募集します。

●公募人員 若干名

●任期 委嘱を受けた日から答申の日まで(令和2年10月～令和3年1月の間に3～4回程度の審議会を予定)

●応募要件 市内在住の18歳以上で会議に出席できる人

●報酬 1回の会議につき4500円

●応募方法 応募用紙に必要事項を記入し、企画政策課へ提出してください(郵送可、締切日必着)。応募用紙は企画政策課のほか八女市ホームページからも入手でき

▼准看護科(募集定員40人) 問い合わせ=23・6284			
入学試験	入試科目	出願期間	試験日
推薦(AO)	書類選考・個人面接	9/14(月)～10/16(金)	10/25(日)
1次	社会人 作文・個人面接 一般 国語・作文・個人面接		
推薦(学校長)	書類選考・個人面接	11/16(月)～12/11(金)	12/20(日)
2次	社会人 作文・個人面接 一般 国語・作文・個人面接		
3次	社会人 作文・個人面接 一般 国語・作文・個人面接	2/8(月)～3/8(月)	3/14(日)
▼看護科(募集定員40人) 問い合わせ=24・4877			
入学試験	入試科目	出願期間	試験日
推薦(AO)	書類選考・小論文・個人面接	9/14(月)～10/16(金)	10/25(日)
推薦(学校長)	書類選考・個人面接		
一般(1次)	国語・看護全般・個人面接	10/5(月)～10/30(金)	11/8(日)
一般(2次)	※看護科3次試験は1次・2次で定員に達した場合は行わない	12/14(月)～1/8(金)	1/17(日)
一般(3次)		2/8(月)～3/8(月)	3/14(日)

2021年度生八女筑後看護専門学校学生募集

就業支援

60歳からの就業支援セミナー

これからのシニアライフに役立つ自己分析の仕方や面接の心がけを実践形式で解説します。参加費無料。

●日時 10月1日(木)13時30分～15時30分

●会場 ぴあ久留米生涯学習センター 210・21

令和2年度福岡県腎臓疾患患者福祉給付金（前期分）の支給について

就労等のため、夜間に人工透析を受けている腎臓疾患患者に対して、令和2年4月から令和2年9月の通院に伴う交通費の一部（月額2,000円）を助成します。

- 対象（次のすべての要件に該当すること）
- ① 夜間（午後5時以降）に人工透析を1か月に5回以上受けている。
- ② 身体障害者福祉法に基づく手帳の交付を受けている。
- ③ 通院距離（自宅から医療機関までの距離）または通院費用が次の(ア)から(イ)までのいずれかに該当すること。ただし、もっぱら自家用車を使用している人で(ア)に該当しない人であっても、公共交通機関またはタクシーを使って通院費用が2,000円以上負担した月がある場合は、該当月については、(イ)または(ウ)に該当該当するものとします。
- (ア) 自家用車使用の場合… 通院距離が片道10km以上であること。
- (イ) 公共交通機関使用の場合… 1か月2,000円以上の運賃の負担をしたこと。
- (ウ) タクシー使用の場合… 領収書に基づき1か月2,000円以上の負担をしたと認められること。
- ③ その他… 令和2年9月末までに申請してください。所得制限があります。
- 申請窓口＝福祉課障がい者福祉係（☎23・1335）

相談

事業者の皆さまへ福岡働き方改革推進支援センター

福岡働き方改革推進支援

- 1 研修室（久留米市諏訪野町1830016）
- 講師＝森美奈子さん（フリーランスアナウンサー）
- 内容＝楽しい自己分析で新たな可能性を発見、履歴書作成と面接のポイント
- 対象＝定員＝おおむね60歳以上の20人（要申込）
- 申込＝問い合わせ＝福岡県70歳現役応援センター（☎092・432・2512）

センターは、厚生労働省（福岡労働局）の委託を受けて、事業所の働き方改革関連法対応相談、その他各種助成金相談等を実施しています。

- 相談方法（すべて無料）
- ▽電話相談▽メール相談▽センターへの来所・事業所への専門家派遣相談対応（最大5回まで）
- 各市町村・各種商工団体等との共催によるセミナーの開催、セミナー講師派遣専門家による無料相談会等も実施しています。
- 問い合わせ＝福岡働き方改革推進支援センター（福岡市中央区天神4-4-11 天

- 神ショッパーズ福岡8階LE C福岡本校内）☎0800・888・1699（フリーダイヤル）☎092・734・3670
- 司法書士による養育費の無料電話相談会
- 福岡県青年司法書士協議会・日本司法書士連合会等共催。養育費未払いによる困窮状態解決のため無料電話相談会を開催します。相談無料、秘密厳守、予約不要。
- 日時＝9月12日（土）10時～16時
- 専用電話＝0120・567・301（当日のみ専用）

一般

小・中学校体育施設利用

市民のスポーツ活動に体育館や運動場を開放しています。利用したい人は必ず「利用者」に参加してください。参加するには前もって団体登録が必要になります。《10月利用者の会》

- 期日＝9月19日（土）
- 時間＝学校名＝▽13時30分（福島小、長峰小、福島中）▽14時15分（八幡小、岡山小、西中）▽15時（上妻小、三河小、南中）▽15時45分（忠見小、川崎小、見崎中、上陽北浜学園）
- 会場＝問い合わせ＝総合体育館（☎24・1230）

令和2年国勢調査の実施について

令和2年10月1日は国勢調査の調査日です。日本に住んでいるすべての人・世帯を対象に行われる、国の最も重要な統計調査です。大正9年の第1回目調査以来5年ごとに実施されていて、今回で21回目、実施100周年の節目を迎えます。パソコンやスマートフォンなどを使い、

インターネットで調査票の回答ができます。9月上旬から調査員が各世帯を訪問しますので、調査へのご協力をお願いいたします。

- 問い合わせ＝総務課行政係（☎23・1224）



テレビの受信障害の対策を実施しています

9月24日（木）（予定）から福岡県の一部地域で、携帯電話の新しい電波利用を開始します。これに伴い、テレビ映像に影響の出る恐れがあります。対象地域の家庭には、チラシを事前に配布します。テレビの視聴に関する影響が出た場合は、一般社団法人700MHz（メガヘルツ）利用推進協会が回復作業を行いますので、コールセンターまでお問い合わせください。

- 問い合わせ＝700MHzテレビ受信障害対策コールセンター（☎0120・700・012）※受付9時～22時（年中無休）

第67回八女市成人式の分散開催について

八女市成人式（令和3年1月10日(日)開催予定）は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、午前と午後に分散して開催します。なお、感染拡大状況等により、やむを得ず中止や変更とする場合もありますので、あらかじめご了承ください。



●日時 令和3年1月10日(日)

- 【午前の部】 10時30分から
〔対象校区〕 福島中学校、南中学校、見崎中学校、西中学校
- 【午後の部】 13時30分から
〔対象校区〕 黒木中学校、筑南中学校、立花中学校、上陽北学園、矢部中学校、星野中学校、私立・県立学校等
- ※記念写真は午前、午後とも中学校区ごとに撮影します。
- 会場 〓おりなす八女ハーモニホール（大ホール）
- 対象 〓平成12年4月2日〜平成13年4月1日生まれの人
- 問い合わせ 〓社会教育課
(☎23・1318)

一部の家電製品の処分方法が変わります

- 変更対象=冷媒にフロンガスが使用されている製品。家庭用の除湿器、冷風機、製氷機等に使用されていることがあります。
- 対象の確認方法=製品のシールや銘板を確認してください。判断が難しい場合は、製造メーカーに確認してください。
- 処分方法=▽町内等で行われる資源ごみ回収に出すことはできません。▽販売店に相談するか、フロン類の回収業者に依頼しガスを回収してください。その後、回収したことが分かる書類と一緒にごみ処理工場に直接もちこんでください。回収業者は環境課まで問い合わせください。
- 問い合わせ=環境課 (☎23・1462)

台風や大雨に注意しましょう 八女消防本部

台風や秋雨前線の影響により大雨、洪水、暴風による自然災害が発生しやすい季節になりました。昨年は台風第19号（令和元年東日本台風）により、関東・甲信地方および東北地方で甚大な被害が発生しました。近年の災害は年々強大化しており、今年も昨年と同様またはそれ以上の台風が発生する可能性が考えられます。テレビやラジオ、インターネット等で、台風や大雨などに関する防災気象情報を

チェックし、『自らの命は自らが守る』意識を持って、台風が来る前、大雨が降る前に早めの避難を心掛けましょう。現在、新型コロナウイルス感染症が収束しない中で、避難することに不安を感じるかもしれません。危険な場所にいる場合は避難することが原則です。避難する際は、小学校や公民館だけではなく、安全な親戚・知人宅等への避難も検討し、3密を避けるようにしましょう。

「各地区での健診（検診）」開催中！

コロナ対策を行いながら実施しています。



8月1日(土)から「各地区での健診（検診）」が始まっています。今年の健診（検診）は、新型コロナウイルス感染拡大防止対策を行いながら実施しており、予約をした人のみ受診することができます。会場入り口では手指消毒、検温を行い、問診を通過した人のみマスクを着けて会場へ入ります。また、会場内では「密」にならないように間隔をあけて進みます。今年度から会場によっては終日健診を行います。各地区の健診（検診）に空きがある会場もあります。申し込みをお待ちしています。

- 予約専用電話=☎23・1167/☎24・9039
- ※詳しい健診日程等は、広報6月1日号と一緒に配布している令和2年度住民健診ガイド本をご覧ください。
- 問い合わせ=健康推進課(☎23・1201/☎23・1352)

9月に納めるもの

- 国民健康保険税（3期）
- 後期高齢者医療保険料（3期）
- 介護保険料（3期）
- 住宅使用料（9月）
- 保育料（9月）

納期限・口座振替日は9月30日(水)

納税は、安全便利な口座振替をご利用ください。納期限内の納付にご協力ください。遅れると督促状が發送され督促料や延滞金が発生します。※納付書の再発行は担当課へご連絡ください。

▼人口と世帯（7月31日現在）

人口	62,132	(-58)
男	29,357	(-22)
女	32,775	(-36)
世帯数	25,043	(+14)

※（ ）内は前月比

▼7月の異動

出生	33人	死亡	74人
転入	108人	転出	125人

▼7月の火災・救急の状況

火災出火件数	0件	(16件)
救急出動件数	233件	(1,555件)
救急搬送人数	226人	(1,504人)

▼7月の交通事故の状況

人身事故発生件数	35件	(151件)
傷者	39人	(186人)
死者	0人	(0人)

※（ ）内は1月からの累計

相談はお気軽にどうぞ

無料法律相談 予約

- 9月17日(木)、10月1日(木) / 相談 13:00～16:00 / 場所・法務局八女支局(収入等一定額以下等の条件あり) ※予約・法テラス福岡 ☎050・3383・5502 (平日9:00～17:00)
- 9月11日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館※予約 ☎23・0294
- 9月18日(金) 13:30～16:00 / ふじの里(黒木)※予約 ☎42・2131
- 9月25日(金) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽) ※予約 ☎54・3629
- 9月18日(金) 10:00～12:00 / 八女商工会議所※予約 ☎22・5161

女性相談(働く女性の家 ☎37・1522)

- 9月23日(水) 9:30～11:30 / 働く女性の家(立花)

なんでも人権相談

(法務局 ☎23・2603)

- 9月4日(金) 13:00～16:00 / 社会福祉会館

行政相談(総務課 ☎23・1224)

- 9月3日(木) 13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 9月16日(水) 9:30～12:00 / ふじの里(黒木)
- 9月7日(月) 13:30～16:00 / 立花市民センター2階
- 9月8日(火) 13:00～15:30 / 地域福祉センター(上陽)

司法書士相談(社協 ☎23・0294)

- 9月18日(金) 13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 9月11日(金) 13:30～16:00 / ふじの里(黒木)

心配ごと相談(社協 ☎23・0294)

- 9月2日(水)・16日(水)・30日(水) 13:30～16:00 / 社会福祉会館
- 9月16日(水) 9:30～12:00 / ふじの里(黒木)
- 9月9日(水) 9:30～12:00 / かがやき(立花)
- 9月23日(水) 13:30～16:00 / 地域福祉センター(上陽)

補聴器の修理と相談

(福祉課 ☎23・1335)

- 9月15日(火) 13:00～14:30

/ 八女市役所

- 9月11日(金)・15日(火) 10:00～12:00 / ふじの里(黒木)

- 9月24日(木) 10:00～12:00 / 星野支所

日本政策金融公庫相談会(毎月第1金曜日)

- 9月4日(金) 13:00～15:00

/ 八女商工会議所

働き方改革個別相談会(毎月第1金曜日)

- 9月4日(金) 10:00～15:00

/ 八女商工会議所

定例税務相談会(毎月第2月曜日)

- 9月14日(月) 10:00～15:00

/ 八女商工会議所

経営支援相談会(毎月第3月曜日) 予約

- 9月23日(水) 13:30～16:30 / 八女商工会議所 ※予約 ☎22・5161

生活困窮者の自立支援相談

(福祉課生活支援係 ☎23・1350)

生活保護に至る前のさまざまな事情で困っている方のご相談ください。

- 平日 8:30～17:00

女性のための相談(人権・同和政策・男女共同参画推進課 ☎23・1314)

夫や恋人からのDV、夫婦間・男女間の問題、セクハラなどご相談ください。

- 平日 9:00～17:00

年金相談 予約

久留米年金事務所のお客さま相談室へ。予約をすれば待ち時間が少なくなります。※基礎年金番号をお知らせください。

- 月曜(休日の場合は翌日) 8:30～19:00 / 火曜～金曜 8:30～17:15 / 毎月第2土曜日 9:30～16:00 ※予約 (☎0942・33・6215)

家庭児童相談室 予約

- 平日 9:30～16:00 / 市役所内 ※予約 (☎23・1448)

こころの健康相談 予約

「気が落ち込む」「家族の飲酒問題」「子どもが引きこもり」などの心配事は一人で考えず、専門家に相談してください。

- 第1～第4月曜日 14:30～16:00 / 南筑後保健福祉環境事務所分庁舎(八女総合庁舎)

※予約 ☎0944・72・2176

弁護士多重債務・労働問題・DV被害相談 予約

- 毎週火曜 13:30～16:00 / 社会福祉会館※予約 ☎0942・30・0144

消費生活相談(来訪または電話相談)

- 月～金曜 8:30～16:30 / 八女市消費生活センター ☎23・1183

消費生活無料法律相談 予約

- 9月15日(火) 13:00～16:00 / 八女市消費生活センター ※予約 ☎23・1183

教育相談

- 平日9:00～17:00 / 八女市教育委員会 ☎0120・784・110

電話相談

教育相談 予約

- 無休・24時間受付 / 南筑後教育事務所※予約 ☎0942・52・4949

養育費相談

- 平日9:00～17:00、第1・第3土日 9:00～16:00 / ひとり親サポートセンター ☎092・584・3931

やめ女性のための悩み相談電話

- 平日9:00～17:00 / ☎24・9422

福岡県あすばる相談ホットライン

- 毎日9:00～17:00、金曜のみ18時～20時30分も可 / ☎092・584・1266

福岡県配偶者からの暴力相談

- 月～金 17:00～24:00、土日祝 9:00～24:00 / ☎092・663・8724

難病ホットライン

- 平日8:30～17:15 / 南筑後保健福祉環境事務所 (☎0944・72・2610)

八女市社会福祉協議会 福祉生活支援室

ほっと館^{かん}やめ

ひきこもりなどに対する相談支援を行っています。利用無料(市内2か所)

①八女市本町17-2(リーベルと同じ建物)月～金・第2土曜日9:00～17:00 開館 (☎23・7777)

②上陽町北川内123-1(地域福祉センター内) 平日9:00～17:00 開館 (☎24・9820)

高齢者総合相談窓口

(平日8:30～17:15)

【地域包括支援センター】

● 八女地域包括(本庁内) ☎23・1203

● 黒木地域包括(黒木支所内) ☎42・1119

● 立花地域包括(立花支所内) ☎24・8922

● 上陽地域包括(上陽支所内) ☎24・8315

● 矢部地域包括(矢部支所内) ☎24・9011

● 星野地域包括(星野支所内) ☎24・8212

おたんじょうびおめでとう

 <p>川口 主哩ちゃん R1年9月2日生(本村)</p>	 <p>塚本 麻桜ちゃん R1年9月2日生(高塚)</p>	 <p>中尾 璃音ちゃん R1年9月3日生(立野)</p>	 <p>山下 柁翔ちゃん R1年9月3日生(井延)</p>
 <p>安達 碧ちゃん R1年9月5日生(国武)</p>	 <p>馬場 光希ちゃん R1年9月10日生(宅間田)</p>	 <p>近松 紗那ちゃん R1年9月11日生(蒲原)</p>	 <p>室園 泰輝ちゃん R1年9月15日生(蒲原)</p>
 <p>坂田 佳己ちゃん R1年9月20日生(井延)</p>	 <p>鹿野 蒼斗ちゃん R1年9月26日生(国武)</p>	<p>満1歳のお子さまの写真を募集しています(ただし、市内に住民登録があるか実際に住んでいる人に限る)。氏名・生年月日・住所・簡単なコメント(30字以内)・電話番号を添えて、誕生日前月の7日までに直接お持ちいただくか、郵送でお申し込みください。応募多数の場合は先着順となります。</p> <p>●申し込み=企画政策課広報広聴係(☎23・1110)</p>	



公立八女総合病院へマスクや防護服を寄贈

お姉ちゃんといつも仲良く笑顔いっぱいになっスワフ大きくなあれ!

祝1歳☆悪さん坊のアオト君♡にいと仲良く元気に育つてね!

祝1歳☆悪さん坊の善くん、お姉ちゃんと仲良く元気に育つてね!

お姉ちゃんといつも仲良く笑顔いっぱいになっスワフ大きくなあれ!

三日村流し

市長コラム 70

感染再拡大の防止に向けて



▽国内外で新型コロナウイルスの感染が再び拡大しています。8月に感染者数は世界で2千万人、国内で6万人を超えました。各地で発生するクラスターや感染経路不明者の割合、病床稼働率、重症者数など、予断を許さない状況が続いています。八女市でもこれまでに2名の陽性者(8月19日現在)が確認されておりあります。感染された方には心よりお見舞い申し上げます。▽市民の皆さまには、一日も早い回復をお祈りいたします。▽市民の皆さまには、引き続きマスクの着用、手洗い、3密を避ける行動など、さらなる感染防止対策にご理解、ご協力をお願いいたします。なお、今後も感染症に関する情報は随時お伝えしてまいりますので、正しい情報に基づいた冷静な行動をお願いいたします。併せて感染された方やご家族の情報については、プライバシーの保護や人権の尊重にご配慮いただきますようお願い申し上げます。▽誰もが感染リスクを抱える先の見えないコロナ禍は、それまで当たり前だった「日常」を揺さぶり、改めて「家族」「仕事」「対人関係」「生と死」などの問題に向き合うことを私たちに迫っているような気がします。▽この厳しい困難な状況を乗り越え、市民の皆さまの暮らしを守るため、9月定例議会に「第4弾」となる市独自のコロナウイルス対策予算を提案する予定です。感染防止の徹底と社会経済活動の回復・維持の両立に向けて、今後も全庁一丸となった取り組みを進めてまいります。

編集後記

▼筑前琵琶は思わず背筋が伸びるような素敵な音色でした。取材時に演奏体験もさせていただき、贅沢なひとときでした。(Y・N)

▼祭やイベントで賑わう八女の秋ですが、今年はコロナウイルスによる中止のお知らせが続いています。来年は、賑わいが戻ることを願う毎日です。(Y・Y)

▼戦時資料展には、県内外からも多くの人が来館されました。戦後75年経った今だからこぞできた展示であったと思います。関係者の皆さん、ありがとうございました。(K・S)

広報 八女

2020 [令和2年] 9月1日号 No.1192

■編集・発行 八女市企画政策課広報広聴係
〒834-8585 福岡県八女市本町647番地
TEL 0943・23・1110 FAX 24・8083
■URL: <http://www.city.yame.fukuoka.jp/>

※この広報紙は竹パルプ10%配合の環境に配慮した紙を使用しています



災害からあなたを守る防災ラジオ

八女市の防災情報はFM八女【80.1MHz】を通じて放送します。

